

グルクロンイル**-**ガラクトシル**-**プロテオグリカン $\mathbf{4}$ - $\mathbf{\alpha}$ - \mathbf{N} - \mathbf{r} セチルグルコサミニルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2452

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 ヘパリンおよびヘパラン硫酸合成の開始に関与する酵素で、(GlcA-Gal-Gal-Xyl-)Serコアに

GlcNAcを転送します。人間のEXTL2およびEXTL3遺伝子の両方の産物がこの反 \square を触媒できるようです。線虫(Caenorhabditis elegans)では、rib-2遺伝子の産物がこの活性を示し、EC 2.4.1.224、グルクロン酸シル-N-アセチルグルコサミニル-プロテオグリカン4- α -N-アセチルグルコサミニルトランスフェラーゼの活性も持っています。系統名における上付き文字の

使用についての□明は、2-Carb-37.2を参照してください。

別名 α -N-アセチルグルコサミニルトランスフェラーゼ $I; \alpha 1,4$ -N-アセチルグルコサミニルトランス

フェラーゼ; グルクロン酸シルガラクトシルプロテオグリカン $4-\alpha$ -N-アセチルグルコサミニル

トランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.223

CAS登□番号 179241-74-8

反□ UDP-N-アセチル-D-グルコサミン + β-D-グルクロン酸-(1→3)-β-D-ガラクトース-(1→3)-β-D-

ガラクトース-(1→4)-β-D-キシロース-プロテオグリカン = UDP + α -N-アセチル-D-グルコサミニル-(1→4)-β-D-グルクロン酸-(1→3)- β -D-ガラクトース-(1→3)- β -D-ガラクトース-(1→4)-

β-D-キシロース-プロテオグリカン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4℃で保管してください。長期間の保存には-20℃~-80℃で保管してく

ださい。